

## 安全データシート (SDS)

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : パーフェクトフィニッシュ (1Liter)  
会社名 : 株式会社オートビジネス  
住所 : 神戸市灘区友田町1-5-5  
電話番号 : 078-858-9901 Fax 番号: 078-858-9904  
作成日 : 2014年9月17日

### 2. 有害性、危険性

#### <GHS分類>

有害性, 液体 : 3  
皮膚腐食性/刺激性 : 2  
吸引有害性 : 3

#### 使用上の注意を含む警告表示項目



注意喚起語 : 危険

#### 危険有害性情報:

H304: 吸入すると有害の恐れがある。  
H315: 皮膚刺激の原因になる恐れがある。

#### 使用上の注意:

##### 予防策

P233: 容器を密閉する。  
P241: 防爆型の電気機器/換気装置/照明機器を使用する。  
P264: 使用後は手をよく洗う。  
P280: 保護手袋/保護衣類/保護眼鏡/顔面保護具を着用する。

##### 対応

P301+P310: 飲み込んだ場合、直ちに医師に連絡する。  
P302+P352: 皮膚に付着した場合、石鹸と水で十分に洗う。  
P303+P361+P353: 皮膚や毛髪に付着した場合、汚染された衣類を直ちに全て脱いで、  
皮膚を水/シャワーで洗う。  
P331: 無理に吐かせない。  
P332+P313: 皮膚刺激が生じた場合、医者診断/手当を受ける。  
P370+P378: 火災の場合、泡または粉末消火器、炭酸ガスで消火する。

##### 保管

P403+P235: 換気が良く涼しい場所に保管する。  
P405 : 施錠して保管する。

##### 廃棄

P501: 内容物/容器を地方/国/国際的な規則に従って廃棄する。

### 3. 構成成分の名称及び含有量

化学物質名	C. A. S. No.	含有量
水	7732-18-5	55～65%
水和ケイ酸アルミニウム	1335-30-4	10～20%
トリエタノールアミン	102-71-6	2～9%
水素化精製重質パラフィン油	64742-54-7	1～10%
水素化精製軽質留出油(石油)	64742-47-8	10～20%

### 4. 応急処置

- 目に入った場合** : 大量の流水で20分以上目を洗う。  
眼の刺激が続く場合 : 医師の診断/手当てを受け、緊急医療措置を受ける。
- 皮膚に付着した場合** : 皮膚や髪に付着した時は、石鹼と水で洗い、汚染された衣類を脱ぐ。
- 吸入した場合** : 空気の新鮮な場所に移し、直ちに医師の手当てを受ける。
- 飲み込んだ場合** : 医師の指示による以外は、無理に吐かせない。直ちに医師の手当てを受ける。

### 5. 火災時の措置

#### 適切な消火剤

粉末、二酸化炭素、水、耐アルコール性泡状の消火剤を使う。  
空気を遮断して消火し、乾燥した砂または土を使用する。

#### 自然発火温度

資料なし。

**引火点** : [  $\geq 95$  °C ]

**可燃性下限 (LEL)** : 0.80%

**可燃性上限 (UEL)** : 6.00%

#### 化学物質から出る特定有害性

高温で分解されると毒性ガスができる。  
加熱すると容器が爆発する。  
一部は燃えるが容易には引火しない。  
非引火性、物質自体は燃えないが加熱時分解し腐食性/毒性を発生する。

#### 消火時化学物質から出る特定有害性

適切な保護具を着用する。  
安全距離を維持しながら消火する。  
危険な場合は火事現場から容器を運ぶ。  
タンク火事時消火が鎮圧された後にも多量の水で容器を冷やす。  
タンク火事時大規模火事の場合は無人消火装置を利用し、不可能なら下がっておく。

---

## 6. 漏出時の措置

---

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

- 粉塵、ガス、ミスト、蒸気、スプレーの吸入を避ける。
- 漏出時はすぐ拭き取り、保護具で予防措置をとる。
- 汚染場所を隔離する。
- 出入りする必要がなく、保護装備を備えていない人は出入りしない。
- 着火源は全て除去する
- 適切な保護服を着用せずに、破損された容器や漏出物に手を触れない。

### 環境に対する注意事項

- 漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

### 浄化及び除去方法

- 不活性物質（例えば乾燥している砂又は土）で漏れたものを吸収して産業廃棄物の容器に入れる。
- 液体の漏出物を吸収して汚染された場所を洗剤と水で洗う。
- 多量の漏出時には、漏出物と距離をとり、溝を作る。
- 少量の漏出時には、砂や不燃性物質で吸収して容器に入れる。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

---

### 安全な取扱い要領

- 粉塵、ガス、蒸気の吸収を避ける。
- 取扱い後には取扱い部位を徹底的に洗う。
- この製品を使用する時には、飲食や吸入をしない。
- 屋外または換気のいい場所でのみ取扱う。

### 安全な保管方法

- 容器は換気のいい場所にしっかりと密閉して保管する。
- 直射日光を避けて保管し、容器を加熱しない。

---

## 8. 暴露防止及び保護措置

---

### 目/顔の保護

- 目から蒸気やガス、スプレーを避けるための推奨方法：保護メガネ、マスク

### 皮膚の保護

- 皮膚の接触を避けて作業服や手袋を着用する。

### 呼吸器の保護

- 使用時にガスやミストを吸入しないようにマスクを着用し、適切に換気をする。
- この製品の使用時に、飲食や喫煙をしない。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

---

### におい、色、形状

若干のにおい、オートミール色、クリームタイプ液体

自然発火温度	: 資料なし。
引火点	: $\geq 95^{\circ}\text{C}$
沸点	: $100^{\circ}\text{C}$
可燃性下限-LEL	: 0.80%
可燃性上限-UEL	: 6.00%
蒸気圧	: 1.00 [参考基準:空気=1]
比重	: 1.000 ~ 1.250 [参考基準:水=1]
pH	: 7.5 ~ 8.5
融点	: 資料なし。
水での溶解度	: 水溶性。

---

## 10. 安定性及び反応性

---

安定性 : 安定している。

避けるべき物質と条件 :

避けるべき条件	: 知見なし。
避けるべき物質	: 強酸化物。
危険な重合物質	: 生成されない。

有害分解物、又は副生成物

物質	状態
一酸化炭素	燃焼中発生
二酸化炭素	燃焼中発生

---

## 11. 有害性情報

---

暴露の起こり得る経路に関する情報

吸入した場合	: 刺激、めまい、眠気、頭痛、方向感覚喪失。
経口摂取した場合	: 刺激、嘔吐、頭痛、めまい、方向感覚喪失。
皮膚に付着した場合	: 皮膚に軽微な刺激、アレルギー反応の可能性。
目に付着した場合	: 目に軽微な刺激、充血の可能性。

---

## 12. 環境影響情報

---

生態毒性情報 : 資料なし。

化学的分解情報: 資料なし。

---

## 13. 廃棄上の注意

---

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄する。

---

## 14. 輸送上の注意

---

弊社の製品は IATA 法に違反していない。

---

## 15. 適用法令

---

資料なし。

---

## 16. その他の情報

責任の限定について

本記載内容は、現時点で入手できる資料、情報データに基づいて作成しており、新しい知見によって改訂される事があります。また、注意事項は通常の実施を前提としたものであって、特殊な取扱いの場合には十分な安全対策を実施の上でご利用ください。